

[学校教育目標] 育てよう 輝く未来

～本気・勇気・根気・大好き 追浜小学校～

令和4年度重点目標：笑顔とあいさつ 感謝の気持ちと「ありがとう」の言葉を大切に



学校だより

ONE FOR ALL, ALL FOR ONE.

横須賀市立追浜小学校

令和4年度 No.13

2023年3月24日

校長 大澤 照司

☆令和4年度 ありがとうございます！

明日から春休みとなります。思い返すと昨年4月7日の始業式（テレビ放送）と入学式。新しく入学した1年生。一つずつ進級した2～6年生。胸いっぱいワクワクと少しのドキドキの気持ちで登校してきた子どもたち。玄関の前で「おはようございます！」と声を掛けると、「おはようございます！！」と元気に笑顔であいさつをしてくれました。入学式で、4枚のカードを使って「あいさつ」のお話をする、元気なあいさつと、はじける笑顔を返してくれた1年生。たくさんのキラキラした笑顔を見せてくれた子どもたち。それが子どもたちとの出会いでした。

今年度1年間も感染拡大防止対策の中で、様々な制約のある学校生活となりましたが、子どもたちの元気、笑顔、前向きな姿、思いやりの心に、学校中が元気なエネルギーとあたたかい気持ちであふれていきました。

こんなに素敵な出会いをさせてくれた子どもたち。この出会いを大切にしていきたい。この子どもたちが、今ここにいてくれること、私たちとともにいてくれることに感謝したい。一人ひとりの子を、仲間を、大切にしていきたい。そんな思いで過ごしてきましたが、もう1年が過ぎようとしています。この1年間、日々、ともに学び、ともに遊び、ともに笑い、ともに泣き、ともに語り合い、時にはけんかもしながら、一人ひとりの子どもが、その子の素晴らしさを見せてくれ、仲間とともに成長してきました。本当に素晴らしい子どもたちです。

保護者の皆様、地域の皆様、あたたかいご理解とご協力を本当にありがとうございました。日々の教育活動を進めていくことができましたのも、皆様のご支援のお陰です。心より感謝申し上げます。来年度も子どもたちが健やかに成長し、追浜小学校に集うすべての人にとって笑顔と「ありがとう」の気持ちがあふれる学校づくりを目指して、教職員一同「チーム追浜」となって力と心を合わせて取り組んでまいります。本当にありがとうございました！

☆ありがとう週間

3月6日（月）から、学校・チームのリーダーとして活躍してくれた6年生へお祝いと感謝の気持ちを伝え、追浜小学校を引き継ぎ、より良い学校づくりを目指していく「ありがとう週間」を行いました。卒業式に直接参加しない1～4年生が、合奏や合唱、群読やダンス、メッセージなど、クラスでアイデアを出し、工夫を凝らしてビデオ撮影したものを校内テレビで放送しました。

1年生：群読劇「おむすびころりん」 歌劇「大きな・・・小さな・・・」

クイズ「お面を取ったらだれでしょう」（運動会のダンス曲に合わせて）

2年生：リズムメッセージ「オーオオ オッオッオオー」 アルゴリズム体操

ありがとうメッセージとパネル

3年生：群読太鼓「ありおめ6年生」（太鼓のリズムに合わせてみんなで呼びかけをしました）

合唱「ありがとうの花」 感謝とお祝い、応援メッセージ

4年生：合奏「茶色の小びん」 合唱「すてきな友だち」

呼びかけ・・・感謝とエール、高学年になる決意 お祝いクラッカー&くす玉

【4月の主な予定】

7日（金）始業式 着任式 入学式
10日（月）朝会
11日（火）身体計測・視力・聴力（4～6年）
12日（水）給食開始
身体計測・視力・聴力（1～3年）
14日（金）懇談会・学校説明会
17日（月）交通安全教室（1・3年）

19日（水）チーム活動（朝）
20日（木）委員会活動
21日（金）プレイタイム
25日（火）避難訓練（火災）
地域訪問（～4月28日）
26日（水）尿検査配付 チーム活動（朝）
27日（木）尿検査提出
28日（金）プレイタイム 色覚検査（希望者）

☆お別れ式

3月17日（金）の朝、卒業式に先立ち、全校でお別れ式を行いました。1～5年生みんなで、卒業する6年生へお祝いと感謝のメッセージを呼びかけの言葉に込めて伝えました。6年生からは、各チームリーダーが在校生へメッセージを送りました。プレイタイム、運動会、スペアリ、ありがとう週間の思い出、コロナ禍でもみんなで協力して楽しい学校にしてほしいこと、6年生として未来へ向けての決意。6年生が自分の言葉で、やさしく、そして力強く語る姿からは、これまで下級生と一緒に過ごしてきたたくさんの場面が浮かんでくるようです。その6年生を見つめる下級生の眼差しは、きらきらとしていて、感謝と憧れの思いが感じられるようでした。

6年生は、下級生の心の中に、お互いを思い合い、つながり合う「絆」の種を残していってくれました。その種は、きっとこれから下級生の心の中で、芽を出し、大きく育ち、花開いていくことでしょう。



☆第82回卒業式

3月17日（金）、第82回卒業式を行いました。17名の卒業生が、「17人の 追浜魂 いつまでも」をスローガンに、キラキラした瞳、輝く笑顔、思いあふれる心、凛とした姿で、立派に巣立っていきました。思いが伝わり合い、心響き合う本当に素晴らしい卒業式でした。

【呼びかけ】 卒業生が1年生から6年生までの思い出や保護者・地域の皆様への感謝の気持ち、ともに過ごしてきた仲間・下級生へのメッセージ、未来に向けての決意を語りました。一つひとつの言葉には、子どもたちの思いがこもっています。それを精一杯の気持ちで、心をこめて呼びかけました。「つらいこと、悲しいこと、苦しいこと、みんなで乗り越えた私たち17人は、追浜小学校で培った力と希望を胸に、中学校へ進みます。」と力強く語る姿は、最上級生として仲間とともに力を尽くしてきた誇りにあふれていました。在校生代表の5年生も「追浜小学校のことは私たちに任せてください。」「みなさんの思いをしっかりと引き継ぎます。」と最上級生になる決意を語りました。

【決意の言葉】 卒業証書を受け取った後、一人ひとりが「決意の言葉」を言いました。これまで取り組んできたことや経験してきたこと、学んできたことをもとに、中学校生活や将来に向かっての決意と夢を伝えます。壇上に立ち、未来を見つめる眼差しで、決意と夢を語る姿に、大きく羽ばき、巣立っていこうとする卒業生の頼もしさをとても感じました。

【卒業生合唱「絆」】 卒業生が曲を選び、練習してきました。「大切な仲間 この場所でめぐり逢えた♪」「君と僕の大切な絆 ～ 消えることはない いつまでも♪」ともに過ごしてきた日々を胸に、心からの思いをあふれさせるように一生懸命歌っている17人の卒業生の歌と姿が、式場中の人の心に響き渡りました。

【全校合唱「大切なもの」】 5年生、卒業生、教職員で「大切なもの」を合唱しました。卒業式の最後に歌う歌です。式場中の人たちの心が一つになり、みんなで卒業生を包んでいるようでした。

【パネル】 正面両側のサイドパネルは、3年生が中心となり、1～3年生で制作しました。右側には「新しい場所へ飛び立つ」ことから「鳳凰」を、左側には「おめでとう」の気持ちを込めて木に満開の花が咲いている様子を表現しました。

卒業生の席の後ろに飾った「ありがとう」のバックパネルは、5年生が中心となって制作しました。1～5年生が自分の似顔絵を描き、全校で卒業生の門出をお祝いする気持ちを表現しました。

式場正面には、卒業生が制作したパネルが飾られました。スローガンにある「追浜魂」には、追浜小学校で過ごした思い出が詰まっています。道に咲いている菜の花は、1～6年生までの成長した自分たちを表現しました。また、一人一人が夢に向かって走っていこうという思いで虹を作りました。

【アルバム】 4年生が中心となり、各チームの子どもたちから卒業生へのメッセージを集めてアルバムを制作しました。式後、卒業生一人一人に渡されました。

